

## ◆茅ヶ崎同盟教会たより 2024年5月

\*\*\*\*\*  
イエスは再び彼らに言われた。「平安があなたがたにあるように。父がわたしを遣わされたように、わたしもあなたがたを遣わします。」こう言ってから、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受行なさい。」

ヨハネの福音書20章21-22節

\*\*\*\*\*

今年の教会の暦では5月19日は「ペンテコステ:聖霊降臨日」です。「教会の誕生日」としてお祝いする時です。聖霊が弟子たちを勇気づけ、イエスの平安をもたらし、イエスさまの十字架と復活を大胆に語り出しました。そこに教会が誕生したのです。

イエスを与える平安は、苦難の中でも勇気を出すことのできる平安です。安心、安全、平穏とは程遠い状況に囲まれた世界です。簡単に解決できない課題があり、矛盾に苦しみ、葛藤もある私たちの日常です。そのような日々にも、恐れに囚われず、不安に埋没することなく、心を高く上げて、生きる勇気をもたらしのが、イエスを与える平安です。

神に「いのちの息」を吹き込まれて創造された人間は、イエスさまに新たに息を吹き込まれて、新しい人として、平安の中を生きることができるのです。

赦せない思い、ささくれた心、抱え続ける痛み、平安を必要とする心があります。イエスさまは息を吹きかけ、「聖霊を受けよ」と語りかけ、あなたにも平安を与えてくださいます。赦された者として赦し合う歩みがそこから始まります。教会はそう生かされている人の集まりです。赦される経験を重ねながら、赦す人へと変えられていくのです。イエスの平安を求めてください。祝福を祈ります。 牧師 山村 諭